

## 公益法人移行第1期(平成28年度) 事業計画

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

公益社団法人知財登録協会 (S I R)

### 1. 活動方針

本年度は、公益法人移行初年度として、公益目的事業の開始と知財登録活用事業の拡充に取り組む。これにより、協会の権威・信用の獲得、会員及び知財登録件数の拡大並びに財産基盤の確立等、公益法人としての基盤作り元年とする。

### 2. 活動内容(重点施策)

#### (1) 知財に関する調査研究啓発事業(公益目的事業:公1)

旧態依然たる知財状況の革新(知財パラダイムシフト)のために、協会関係者、学識経験者、事業責任者等の協力のもとに、知財に関する調査研究事業を実施し、不特定多数の利益に資するように研究成果及び関連情報等を協会HPや知財講演会等を通じて公開し国民の知財意識の向上と啓発を行う。これにより、知財に関する学術研究の振興、国民の知財意識の向上並びに知財立国の実現等に貢献する。

本年度は、調査研究テーマの策定並びにインパクトのある知財啓発セミナーを大学等の協力のもとに実施することを重点計画とする。

#### (2) 知財等に関する情報の登録活用事業(その他事業:他1)

協会の目指す知財の適正マネジメント(出願知財と非出願知財のバランスの取れたマネジメントを含む)や協会の提唱する知財ブランドモデル実証のために、会員拡大と知財登録件数の増加を促進する以下の取り組みを行う。

- ① 協会の認知度拡大のために、報道機関、関係諸団体等の協会関係者、インターネット及び公益目的事業の知財啓発等を通じたPR活動の実施。
- ② 会員にとって、より使いやすい知財登録システムの提供とサービスの拡充。以上の活動により、50会員以上(現在30会員)を目指すと共に知財登録件数の拡大(100件以上)を図る。

#### (3) 協会財政基盤確立のための寄付及び助成金等の獲得活動

協会活動に理解ある有力者への寄付依頼と助成金等の獲得活動の実施。

#### (4) 将来に向けた協会運営人材の確保・育成

当面は、アドバイザリーボードに準じる協力者(パートナー)の輪を広げる。

公益法人移行初年度の本年度は、協会ビジョン&ミッションを実行できる基盤作り元年と位置づけ着実に取り組む計画である。(以上)